一、[illegible]協議会開催ノ筈ナリシモ[illegible]五月十日頃更ニ[illegible]協議会開催ヲ打合セ[illegible]
一時散会セリ
一、四月五日午後六時ヨリ本部ニ於テ理事長中西伊之助及実行委員、佐野丈治[illegible]
外十名集合協議会ヲ開催シ今後ノ労働運動ノ方針ニ付キ協議ノ結果協議員ノ下ニ[illegible]
ヲ為ス労働問題及社会主義ノ講演ヲナスト共ニ読書会等ヲ開催スルコトヲ決定シ[illegible]
シ各支部ニ配布セリ
一、四月十九日午後六時ヨリ本所支部長島上勝次郎方ニ於テ読書会ヲ開催シ[illegible]ノ下ニ[illegible]
幹部約二十五名会合理事長中西伊之助ノ労働組合ノ必要及労働運動ノ将来ニ就テ[illegible]
述社会ノ状態、教師、作業ハ信仰ニ基キ団結ノ必要ヲ主張シタル由ニテ今後引続キ会合
ヲ為スナリト云フ　尚各支部ニテハ宣言書及会計報告ヲ作成シ一般組合員ニ
布シツヽアリ
一、六月十五日午後五時ヨリ芝区南佐久間町一ノ一宮井昌吉方ニ於テ読書会ノ名義ノ下ニ
講演会開催来会者三十五名ニシテ中西理事長ノ講演アリタリ
一、七月十八日本所支部長島上勝次郎方ニ於テ読書会開催来会者二十名全十一時散会
セリ
一、八月五日午後七時ヨリ芝川俣島ニ於テ納涼会ト称シ相談会開催中西伊之助外十
名来会組合協議シ全十一時散会シタルカ会費一名一円二十銭ナリキ
一、小野源之助、桜井昌吉、島上勝次郎ハ八月十二日午後十一時島上方ニ於テ（同人雑誌
ニ御ノ友ヨリ）ト題スル印刷物（謄写版摺）ヲ作成配布セリ
一、大正十年十一月九日午前十一時組合幹部中西、岡本、小野、合数博、岡田、片山
武蔵子ノ七名ハ電気局ニ長尾局長ヲ訪問シ中西ヨリ局長ニ就任ノ祝詞ヲ述ヘタル後
組合ノ組織沿革ヲ説明スルト共ニ相互ノ意見ノ疏通ニ努メラレタシト述ヘ田中
小野、岡田ハ各出張所ニ於ケル従業員ノ不平不満ノ状況、欠陥等ニ就キ説明セントシ
タルニ局長ハ従業員ハ組合上ニ於テハ夫々機関アルヲ以テ順序ヲ経テ申告セラルヘ
ヘシ従業員ト局長ト直接交渉スヘキ問題ニ非ストテ取合ハス午後零時二十分退出セリ
一、十一月十七日本所支部長島上勝次郎外二三ノ幹部相談ノ上支部ヲ解体スルコトニ決シ

リタルモ、アレア以テ本年中ニハ全部復活ノ運ヒニ至ルヘキ見込ミナリト云フ
一、曩ニ廃刊ノ已ムナキニ至リシ機関雑誌「交通労働」ヲ今回再刊シ差当リ二千部ヲ印
刷シテ都下各労働団体及市電従業員ニ頒布セリ
一、十一月二十六日午後六時青山北町六丁目寄席ニ小亭ニ於テ労働問題演説会開催聴衆
約百五十名田中鎌次郎、前東京ニ京外十五名ノ演説アリ全十一時閉会セリ
一、十二月十四日午後六時二十分本所区二葉町江東倶楽部ニ於テ労働問題演説会開催
聴衆約百八十名谷口芳隆外六名ノ演説アリ全十一時十分閉会セルカ理事長中西伊之
助以下各幹部約十五名ハ会場前ニ集合シ組合歌及ストライキ歌等ヲ高唱シツヽ元本
所支部長本所区緑町島上勝次郎方ニ引揚相談会ヲ開催シ今後本所支部ノ糾合方法ヲ
打合セ十六日午前一時散会セリ
一、大正十年一月廿六日午後六時ヨリ府下南千住町少年楽園ニ於テ三ノ輪支部主催労
働問題演説会開催来会者約四百名島上勝次郎、大塚寛雄、福岡金次郎、中西伊之助
等ノ演説アリ全九時二十分散会セリ
一、一月二十七日午後七時ヨリ本所区外手町所在外手町倶楽部ニ於テ過般ノ罷業事件ニ
対スル被告者打合会ヲ開催セリ参会者ハ佐々木専治、白坂義太郎外四十名ニシテ其
多クハ被告団ニ依リタルモノニシテ一月廿八日ノ公判ニ対スル法廷ニ於ケル態度及
今後ノ方針等ニ就キ協議ヲナシ弁護士布施辰治ハ弁護士ヲ代表シテ法廷ノベ得ヲ注
意シテ午後九時三十分散会セリ
一、元三田支部幹事等ハ一月廿九日午後七時ヨリ芝区西応寺町五十番地飛山伴之助方ニ
会合協議会ヲ開催セリ出席者ハ元支部長尾崎乙吉本部理事矢沢友三郎支部幹事宮県
専一郎、飛山伴之助、滝ノ上恒助、御園欣吾、小林章一ノ七名ニシテ協議ノ内容ハ
本日限リ叡信団ト関係ヲ絶チ復職運動ヲ中止シ専ラ支部復活ニ努力スルコトヲ申
合セ来ル二月一日理事長中西伊之助ト会見支部復活ニ対シ正式ニ決定シ直ニ組合員
ノ糾合ニ着手スルコト及支部講演会ヲ開催スルコトヲ決議シ午後十一時散会セリ
一、三田支部元幹事等ハ二月一日午前中理事長中西伊之助ト組合本部ニ於テ会見シ正式
ニ支部復活ヲ決定シ午後六時ヨリ再ヒ飛山伴之助方ニ会合シ来ル四日元幹部員等十一